

主催者とプロジェクトの紹介



国際地域看護研究会

Society for the study of Global Community Nursing

<https://gchn.jp/>



本研究会は、国際地域看護に関する研究・教育・実践の発展のため、会員相互が広く意見を交換し、かつ親交を深めることにより、国際看護学の進歩に貢献することを目的として、2001年5月に発足しました。開発途上国における健康支援や在日外国人、難民の健康支援など、国内外を問わず、様々なフィールドで活動している研究者、大学院生、実践家が集まっています。近畿圏の看護系大学を中心に、定期的に研究会を開催し、研究・教育・実践に関わる報告や情報交換、交流を精力的に行っています。

国際地域看護研究会

検索

那須ダグバ研究室

<https://nasudagba.jp/>



当研究室では主に、国際移動した日本人看護師、多様化する保育現場に焦点をあてて研究を行っています。日本では多様なルーツや背景をもつ人たちが暮らしています。看護のフィールドから、大人と子どもをサポートできるような仕組みや提案を行っていききたいと思います。



那須ダグバ

検索

国際地域看護研究会 国際シンポジウム

日本で働く看護師にとって魅力的な働く環境について考えよう

アメリカ・カナダ・オーストラリアとの比較を通して、看護師のより良い労働環境を考える



- 英語圏ではたらく日本人看護師
- 留学エージェントのプロフェッショナル
- 国際移動する日本人看護師に関する研究

さまざまな立場から経験や情報を共有し、ディスカッションします！

新人からベテランまで
さまざまな分野で働く看護師さん、
看護学生のみなさんも大歓迎です。
みんなで未来の看護を考えましょう！

先着
100名

参加お申し込みは
QRコードから！



日本人看護師が海外でどのような働き方をしているのか、
そして、日本で働く看護師はどのような働き方をしているのか、
一緒に考えてみませんか。

日時

2023年
2月11日(土) 13:00~16:00

場所

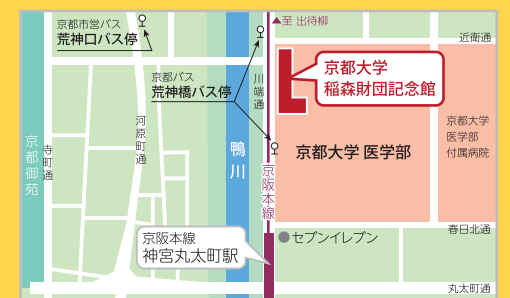
稲盛財団記念館 本館：
京都大学
3階 大会議室

右のQRコードで
マップが開きます▶



事前申し込み締め切り
2023年2月5日(日)

定員に達した時点で受付を終了します。
参加者には2月6日以降に
メールで詳細をお送りします



主催 国際地域看護研究会 / 京都橘大学看護学部 那須ダグバ研究室

- ▶12:00 受け付け開始
- ▶13:00 開始
- ▶13:10 ~ 15:20 講演：基調講演
「みんなで考えよう！看護師の働き方改革ーグローバルな視点から」
那須ダグバ潤子
：講演1～4
- ▶15:30 ~ 16:00 自由討議

講演 1

13:30
～13:50

オーストラリアにおける 看護師の労働環境と職務内容

本田一馬氏
シドニー大学医学部看護学科 / 急性期訪問看護師

日本とオーストラリア、二国間の看護システムの更なる向上の為にオーストラリアの working environment を覗いてみませんか？この素晴らしい学びの場を通して我々の求める労働環境への鍵を探ります。

講演 2

14:00
～14:20

日本人看護師のオーストラリア 看護師免許登録の現状について

山崎 優氏
iae Edu Net Melbourne General Manager

日本の看護師さん達の今後に、私の今までのオーストラリア看護留学の知識が役にたてれば幸いです

講演 3

14:30
～14:50

アメリカでの免許取得プロセス、 アメリカでの看護

吉枝 滴氏
アメリカ・ニューヨーク州看護師

駆け出し看護師ですが、学校や現場で学んだことを少しでも皆様と共有できればと思います。アメリカの看護も課題は山積みですが、とても充実して温かい現場でした。よろしくお願いします。

講演 4

15:00
～15:20

カナダでの免許取得プロセス、 カナダでの看護

高橋 芙沙子氏
関西医科大学看護学部

カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州での看護師免許取得プロセスや、病床数が人口比で日本の5分の1という少ない環境で、入院に頼らない（頼れない!）、地域における高齢者施設での看護についてお話しします。

アンケートのお願い

シンポジウムご参加の皆さまに、アンケートのご協力をお願いしております。右のQRコードからアンケートページを開いていただき、ご回答ください。

本アンケートについての連絡先

那須ダグバ潤子（京都橘大学看護学部）
nasudagba-j@tachibana-u.ac.jp

